

学校だより

石薬師 (いしゃくし)

鈴鹿市立石薬師小学校

令和6年2月29日 第25号

Tel 374-1028 Fax 374-1057

石薬師小



令和5年度も残すところ1か月となります。6年生にとっては小学校最後の1か月、たくさんの思い出ある石薬師小学校を卒業する日が迫ってきました。1～5年生は、進級する準備をする期間となります。5年生は最高学年になる準備を、1年生は4月に入学してくる新入生にとっての、お兄さんお姉さんになる心の準備をしてほしいと思います。

日	月	火	水	木	金	土
					1 6年生を送る会	2
3	4	5 【朗唱】	6 【読み聞かせ(最終)】	7 前期児童会 役員選挙	8 出前講座 (5年・6年)	9
10	11 ワックスがけ (5年)	12 【朗唱(最終)】	13 地区別下校	14	15 奉仕作業 (6年)	16
17	18	19 卒業式	20 春分の日	21 給食終了 大掃除	22	23
24	25 3学期終業式	26	27	28	29	30
			春休み 3/26～4/7			
31	4/1	2	3	4	5	6
7	8 始業式	9 入学式	10 給食開始 (2～6年)	11 給食開始 (1年)	12	13

体育館を飾ります

3年生が「墨彩画」に挑戦しました。信綱かるたの短歌1首を墨で書き、その歌からイメージされる絵を、色も付けて描きました。出来上がった墨彩画は、6年生を送る会・卒業式・入学式の時に、体育館に飾りつけます。



親子行事

6年生が「親子行事」を行いました。授業参観後の6限目に、お父さん・お母さんも一緒になって、ドッチボールを楽しみました。6年生のみんなはドッチボールには慣れているようでしたが、お父さん・お母さんは久しぶりのドッチボールだったのでは？



昔のくらしを学びました

3年生が昔の石薬師地区の生活はどうだったのか、石明協の歴史文化部の方に教えていただきました。昔の農具や生活用品、お金、戦時中の服装に興味津々でした。石臼できな粉を引くことも体験できました。



食育

栄養教諭の黒田先生による「食育」の授業は、各学年で年間2回実施しています。各学年に応じて内容は違いますが、右の写真は4年生が三重県でとれる食材について勉強しているところです。



3月11日を忘れないで

2011年3月11日に起こった「東日本大震災」から、もうすぐ13年目を迎えます。今年のお正月に起こった「能登半島地震」では、改めて日本が地震の国であることを認識しました。三重県では大きな被害をもたらす地震は起こっていませんが、逆にいつ起こってもおかしくない状況とも言えます。毎年この時期に、学校では防災学習と避難訓練を実施しています。

地震が起こった時に注意することは3つあります。それは「揺れ」「火災」「津波」です。石薬師地区において「津波」の心配はほぼありませんが、それでも「揺れ」「火災」には気をつけなくてはなりません。子どもたちにとって東日本大震災は生まれる前の出来事で、どこか遠い世界のように思っているかもしれませんし、大きな地震の経験もないので、いざ大きな「揺れ」が来た時、パニックにならないかが心配です。防災学習でも言葉や映像で伝えますが、本当に大きな地震は、いつ起こるかわかりません。学校にいるときの避難は訓練しますが、例えばお休みの時にどうするか、ご家庭でもどこに避難するかを決めておくことが大事だと思います。



← 津波被災した南三陸町の役場
周りは今でも何もありません